



<開倫塾創業45周年祈念>

2024年8月18日

塾生 HAND BOOK 2024

開倫塾「塾生目標」

(Ⅰ)学校成績(校内順位)大幅アップ

(Ⅱ)3大検定、学年相応級以上合格

(Ⅲ)トップ校・難関校を含む第一志望校合格

AKIO HAYASHI



////////////////////////////////////
2024年10月、開倫塾は、お陰様で、「創業45周年」を迎えます。
創業45周年を記念し、「開倫塾JUKUSEI HANDBOOK 2024」を、お贈り
いたします。
是非、御活用ください。

開倫塾 塾長 林明夫

////////////////////////////////////

第1章

開倫塾・塾生目標(Ⅰ)

「学校成績(校内順位)大幅アップ」を目指そう！！

1. (1)①開倫塾は「効果の上がる学習方法」を指導する塾として、高く評価されて
います。

②そこで、この「JUKUSEI・HANDBOOK 2024」では、開倫塾の「塾生目
標(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)」の3つの目標に沿って、「効果の上がる学習方法」を、わ
かりやすく、具体的に、お話をさせていただきます。

③どうか、ご自分にとって大切と思われるところを、マークしながら、一語一
語、ゆっくりお読みください。そして、できそうなところがあれば、今日か
らでもチャレンジしてみてください。「効果の上がる学習方法」を、自分な
りに工夫して、実行し続けるという「ご努力」は、必ず「報われ」ます。お試
しください。

(2)開倫塾の[塾生目標(Ⅰ)]は、「学校成績(校内順位)大幅アップ」です。
その<ポイント>は、

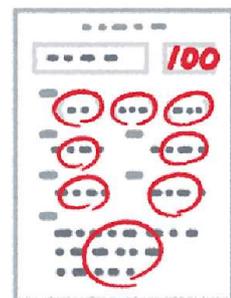
①「定期試験」の試験範囲を「深く、狭く」に徹して、理解し、覚える。

②「全教科、学校教科書をスミからスミまで覚える」。

③そして、「全教科100点満点」を目指すことです。

(3)①結果的に「100点満点」は取れなくても、「100点満点
を目指す」ことは、とてつもなく「高い学習効果」をも
たらします。

②全教科、「学校教科書をスミからスミまで覚えて、100
点満点を目指す」ためには、「早め早めに」、「計画を立てる」、「実行す
る」、「計画を修正、また、実行する」ことが求められます。



- ③「定期試験の1～2週間前」では、間に合いません。1か月、できれば、2～3か月前から、じっくり、「教科書中心の定期試験勉強」をおすすめします。



.....
○この次の「定期試験で全教科100点満点」を目指すのは、ちょっと荷が重い、現実的ではないと考える場合には、余り、無理をしない。

今回は、この教科だけは、定期試験で伸ばしたいという、1～2教科だけでも、ご挑戦ください。

○ただし、中学3年生で都立高校や県立高校を受験する塾生の皆様は、都立高推薦入試、県立高特色選抜で、9月から12月までに行われる「定期試験」の結果が高く評価されますので、「全教科100点満点」をぜひ目指してください。中3受験生にとって、この9月から12月の「定期試験」は「高校入試そのもの」とお考えください。

2. (1) ①「学校教科書中心の定期試験対策」で一番注意すべきことは、「学校教科書」を「学校に置いて帰宅すること」がないようにすることです(学校問題集も同様です)。

②「学校の教科書は、全教科、毎日、家に持ち帰り、教科書を使った勉強をすること」です(学校問題集も同様です)。

③なぜか。「学校教科書や学校問題集が手元になければ、学校教科書を用いて、学校の授業の復習や定着、予習、全教科の定期試験対策ができない」からです。

(2)「開倫塾のセミナー授業、個別指導の授業でも、学校教科書を用います」ので、「開倫塾にも、学校教科書・学校問題集を、必ず持参」してください。



(3) ①開倫塾の授業のある日も、授業のない日も、開倫塾では、午後から夜10時30分まで、自学自習を毎日行うことを、すべての塾生の皆様に奨励しています。

②開倫塾の自学自習で、定期試験対策の勉強を、定期試験の1～2か月前から行うときには、その日に勉強する教科の「学校教科書」「学校問題集」「学校教材」「授業プリント」「学校授業ノート」「辞書」「参考書」等、必要な

ものは全部持参。

③定期試験の試験範囲、「全教科、学校教科書などをスミからスミまで全部覚える」。「学校問題集などを何回も解き直す」。

そして、「全教科、100点満点を取る」ことを目指してください。

3. (1)では、どのように「全教科、学校教科書をスミからスミまで全部覚える」のか。

(2)①理科、数学を含め、全教科の「教科書を手を持ち、大きな声を出して、読む練習をすること」が最も効果があります。

②「スラスラよく読めるようになるまで、何度でも、繰り返し、読む練習をすること」、これが「音読練習」です。

③そして、何も見ないでいえるかどうか、1パラグラフ(一段落)ずつ、「暗唱」。

○文章の文字が、1文字分、下がっているところが、1パラグラフ(一段落)です。

(3)①「音読練習」と「暗唱」が終わったら、学校教科書の、定期試験範囲のページに出ている語句で、「書けない語句」が「一文字」でもあれば、書き順も含め、正確に「書く練習」。これが、「書き取り練習」です。書けなければ得点になりませんので、この「書き取り練習」を、全教科行う。

②書き順がわからなければ、「漢字辞典」や「インターネット」で調べる。人名や地名など固有名詞も、全部書けるまで練習する。

③そして、「大切な文章や、語句、言葉の意味(定義)は、何も見ないで正確に書ける」までにする。これを「暗記」といいます。

(4)①「学校教科書」で学ぶ「計算や問題」は、「計算や問題」を見た瞬間に、「条件反射で正解が言える、書けるまで練習」する。これを、「計算・問題練習」といいます。

②「学校教科書」と同じように、数学などの「学校問題集」も「計算・問題練習」を繰り返す。



4. (1) 語句の意味がわからなければ、「辞書」や「インターネット」で調べ、必ず記録。その場で、その意味を「覚える」。「書ける」までにする。

(2) 「教科書に書いてある内容」がよくわからなければ、学年別参考書や分野別参考書、インターネットなどで調べる。そして、「自分の力で考える」。何日でも考える。



(3) ①なぜそのような解答になるのかわからない、そのような計算や問題があったら、「自分の力で考える」。何日でも考える。

②まずは、「自分の力で考える、何日でも考える。そして、自分の力で解いてみる」

③これが大事。それでもわからなければ、学校や開倫塾の先生にご質問くださいね。

5. (1) この「教科書をスミからスミまで全部覚える」は、中学・高校・大学・専門学校などすべての学校の定期試験だけでなく、多くの試験に役立つ「効果の上がる学習方法」です。

(2) ①中学入試、公立中高一貫校入試、高校入試、高専入試、大学入試だけでなく、

②大学院入試、司法試験、公務員試験、外交官試験、医師国家試験、介護士試験、ケアマネジャー試験にも役立ちます。

③多くの方が受験する、自動車運転免許試験にも役立ちます。

(3) ①開倫塾は、「効果の上がる学習方法」をお伝えすることを、「社会的使命(ミッション)」の一つとしています。

②たとえ短い間でも、開倫塾の塾生である間に、この「定期試験対策」として「教科書をスミからスミまで覚える」、そして、「100点満点」を目指すような、「効果の上がる学習方法」を自分なりに身につける。

③そして、生涯にわたってご活用いただければ幸いです。



第2章

「開倫塾・塾生目標(Ⅱ)」

「3大検定、学年相応級以上合格」を目指そう！！

1. 開倫塾では、「塾生目標(Ⅱ)」として「3大検定、学年相応級以上合格」を目指しております。「3大検定」とは、「英語検定」「漢字検定」「算数・数学検定」の3つです。

2. (1)「学年相応級以上合格」とは、「英検」であれば、

- ①高3の学年相応級は「英検2級」です。
- ②高2の学年相応級は、「英検準2級プラス」(2025年からスタート)
- ③高1の学年相応級は、「英検準2級」
- ④中3の学年相応級は、「英検3級」
- ⑤中2の学年相応級は、「英検4級」
- ⑥中1の学年相応級は、「英検5級」

これが、「学年相応級」といわれるものです。



(2)「学年相応級以上合格」とは、それぞれの学年のうちに合格するか、1～2年前にその級に合格することです。

(3)「高3の場合には学年相応級以上合格」とは、「高3で、英検2級か英検準1級に合格」することです。

○「漢字検定」「算数・数学検定」は、「英語検定」に準じてお考えください。

3. では、どのように「3大検定、学年相応級以上合格」を達成するか。次の手順で、考えてみましょう。

(1)「3大検定」の「どのような級」を「いつ受験し合格」を果たすか。いつから、どのように準備をし、合格を果たしたらよいのか。

(2)「3大検定塾生別受験予定表2024」を活用。開倫塾の先生との「個別面談」でよく話し合い、2024年度の3大検定を、「どの時期、第何級」受験するかを決定。

(3)受験する「3大検定」「受験する級」「受験時期」を決めた瞬間から、「3大検定の受験生であることを自覚」。「合格に向けての勉強をスタートする」ことをおすすめします。受験申し込みを、遅滞なく行う。



4. (1)開倫塾の「3大検定合格コース」に参加。1人では準備がしにくいので、開倫塾のセミナー指導、又は、個別指導を受講し、情報収集し、ペースをつかむ。
- (2)開倫塾の「3大検定テキスト」と、「3大検定過去問集(問題文だけでなく解答解説も含め)」を最大活用、効率よく、また、力をつけながら、合格を果たす。
- (3)①開倫塾の「セミナー指導」「個別指導」にきちんと参加し、同時に、「テキスト」「過去問集」の「予習」を十分に行い、「授業」をしっかり受ける。
- ②授業後は、「テキスト」「過去問集(問題文だけでなく解答解説も含め)」をしっかり学び直し「復習」。
- ③「テキストはスミからスミまで覚える」
- 「3大検定の過去問集も、問題を見た瞬間に正解が出るまでにする」。
- 「3大検定過去問集は、問題文・設問・選択肢はもちろん、解答・解説まで、すべて、音読練習、書き取り練習、計算・問題練習を繰り返し、スミからスミまですべて覚える」。「定着させる」。
5. (1)「同じテキスト」「同じ問題集(解答解説まで)」を何回も何十回も、繰り返し、学び直して、解き直して、初めて、自分のもの、得点力となります。
- (2)「3大検定」は、上級になればなるほど、難易度が増し、合格率が低くなります。同じテキスト、同じ問題集を繰り返して学び、解き直すことで、合格可能性が上昇します。
- (3)「問題集」の「解説・解答」も、必ず、熟読玩味、全部覚える。読めて、書けるようにすると、合格可能性が飛躍的に上昇します。



第3章

開倫塾[塾生目標(Ⅲ)]

「トップ校・難関校を含め、第一志望校合格」を目指そう！！

1. (1)開倫塾では、「塾生目標(Ⅲ)」として、「トップ校・難関校を含め、第一志望校合格」を高く掲げています。

(2)どうしたらこの目標を達成することができるか、その「手順(プロセス)」を、ゆっくりと、一緒に考えましょう。

(3)「トップ校・難関校を含め、第一志望校合格」のための条件は3つ。

①「自覚をもって学ぶこと」(本人の自覚)

②「受験教科の内容を、『深く理解』し、『自分のことばでいえる(表現・説明できる)』こと」(深い理解)

③「入試の問題文を、試験時間内に正確に読み解き、正解を導く『読解力』があること」(読解力)



2. <本人の自覚>

(1)①何のために学ぶのか、

②何のために進学するのか、

③何のために、その学校を「第一志望校」に決定し、進学しようとしているのか、

○以上を「自覚」して、自分から進んで学ぶこと。

(2)その学校のレベルと、自分の現在の学力状況、そのギャップをよく理解し、「自覚」をして、自分から進んで学ぶこと。

(3)何をしなければならないのか、やるべきこと、やらないことを、「自覚」して、自分から進んで学ぶこと。

3. <深い理解>

(1)「深い理解」とは、「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)こと」を意味します。

(2)①「深い理解」を得るためには、「学ぶべき内容」について、「予習」「授業」「復習」「定着」としっかり取り組むことが求められます。

②[学ぶべき内容]とは、例えば、「学校教科書」「学校問題集」「授業プリント」、「定期試験問題」「開倫塾テキスト」「開倫塾教材」「的中問題集」、「3大検定テキスト」「3大検定過去問集」「模擬試験問題(過去問・予想問題)」

「入学試験過去(予想問題)」等です。

③その「学ぶべき内容」について、「予習」をし、「授業」を受け、授業後の「復習」を行い、覚えるべき内容を「定着」させることが、求められます。

(3)そして、「学んだ内容」について、「自分のことばでいえる(表現・説明できる)こと」。これが、「深い理解」です。

・・・<ちょっとひと休み、コーヒブレイクです(I)・・・

(1)○開倫塾、小学部、中学部、高校部、開倫塾予備校では、平常授業、春期・夏期・冬期の講習会、お盆特訓・正月特訓、土曜ゼミ、日曜ゼミ、入試特設ゼミ、直前特訓、志望校別特設ゼミ、3大検定ゼミ、定期試験対策、BBY、駿台ダイバース、EST、GTEC、Beスタジオ、通信制高校サテライト校、開倫塾日本語学校聴講制度、開倫塾学習型学童など、本格的進学塾として、質の高い<授業>を行っています。

(2)○「トップ校・難関校を含め第一志望校合格」を目指して、学ぶべき「授業」が勢ぞろいしているのが開倫塾です。

(3)○「第一志望校合格に向けての受験情報」を開倫塾で収集、開倫塾の先生方と、「個別面談」で十分ご相談を積み重ね、是非、開倫塾の「授業」をご活用になり、「深い理解」を目指してください。

.....

4. <読解力>

(1)「トップ校・難関校を含め、第一志望校に合格」するためには、「入学試験」を受験し、合格点を取らなければなりません。



(2)「合格点」を取るためには、「試験時間中に、問題文と設問を、正確に読み解き、正解を導き出し、表現すること」が求められます。

(3)①「試験時間中に、問題文と設問、場合によっては、選択肢の内容を、正確に読み解くには、読解力」が求められます。

②「読解力」とは、「語彙力(身に着けている語句の多さ)」と「文章や語句を読み解くスピード(速さ)」、さらには、「分析力」「論理的思考能力」が不可欠です。

③「読解力」を身につけるには、「辞書」「新聞」「読書」「図書館(学校図書館・公共図書館)」に慣れ親しみ、最大活用することが、有効です。



5. (1)なぜ、「学校や開倫塾の授業がわからないのか」「定期試験」や「学力試験」「模擬試験」「過去問・予想問題の練習」で、十分な点数が取れないのか。
- (2)その理由が「学校教科書」「学校問題集」「定期試験」「実力試験」「開倫塾テキスト」「開倫塾教材」「開倫模試」「業者模試」「3大検定過去問」「入試過去問」に、書かれている内容、表現されている内容の「意味内容」が、読んでもよくわからないようであれば、「読解力」が不足していることが多いといえます。
- (3)学校や開倫塾の先生の授業がよくわからないのは、基礎学力が不足、読解力が不足の場合が多々あるといえます。「読んでわからないことは、聴いてもわからない」とは、多くの外国語の専門家の教えです。

6. では、どのように「読解力」を身に着けたらよいか。「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、「最大活用」！！
これが、開倫塾のおすすめ、「読解力の身に着け方」です。



(1) <辞書>

「辞書」を活用し、「身に着けていることば(語句)の数を増やす、語彙数を増やす」そのために、「辞書」を活用する。

- (2)よく意味のわからない語句に出会ったら、「気持ちが悪い」と考え、「辞書を用いて調べる」。「辞書」で調べた内容は、必ず、ノートなどに書き写し、その場で覚える。

- (3)音読練習、書き取り練習をして覚える。コツコツ、一語ずつ、語句が使われている文脈(コンテキスト)とともに覚えることが、最も有効な勉強方法です。

7. (1) <新聞>

「新聞」を毎日読むと、地域や日本、世界の動き、世の中の出来事を、「5W1H」で理解する力、論理的思考能力が身に着きます。

○「新聞」の多くの記事は、「5W1H」つまり、「WHEN(いつ)、WHERE(どこで)、WHAT(何を)、WHO(だれが)、WHY(なぜ)、HOW(どのように)」に行ったのか、5つのWと1つのHで始まる内容」に気を配りながら書かれています。今度、「5W1H」に気を付けて、新聞を読んでくださいね。

- (2)「批判的思考(クリティカル・シンキング)能力」を身につける、「自分で考える力」を身につけることができます。

- (3)何よりも、新聞を毎日読み続けることで、初めて接する、文字をはじめとする言語情報、写真や図表・地図など非言語情報を、素早く、超スピードで読み解く力が身に着きます。

8. (1) 大学共通テストはじめ、高校入試、中学入試、公立中高一貫校入試では、資料などを読み解いて解く問題が多出、新聞は入試にも役立ちます。
- (2) 家で新聞を購読していない場合には、学校図書館や公共図書館で新聞を読むことを、心からおすすめします。
- (3) 自宅や、仲のよい親戚や知り合いで新聞を購読している場合には、昨日の新聞、先週の新聞をプレゼントしていただくことをご提案します。

・・<ちょっと、ひと休み、コーヒブレークです(Ⅱ)>.....

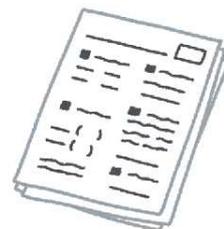
- (1) ○トップ校・難関校の大学入試・高校入試・中学入試・公立中高一貫校入試など、あらゆる入学試験で、新聞記事を初め、写真や図表、データなど非言語情報を読み解く、読解力の出題がなされています。

- (2) 今こそ、新聞をご家庭で購読し、毎日、30分以上、第1面から、「なめるように」、新聞を読む習慣を、1日も早く身に着け、受験に備えるべき時代と確信します。小学4年生は、普通の新聞を読むことができます。「小学校4年生になったら、新聞を、毎日、30分読もう！！」

- (3) ①医学部医学科・東大・京大・慶大・早大などトップ校・難関校を含む大学・高校・中学・公立中高一貫校を第一志望校とする受験生は、「受験勉強だと思い、新聞を毎日、30分、読むこと」を、心から、強く、おすすめいたします。

②「入試当日の朝まで、受験生は、新聞を毎日、30分読む」

③「大学共通テスト」「難関高校」受験生は「英字新聞」を毎日読むと、高得点が取れます。



- (4) * 英字新聞のおすすめは、読売新聞の英字新聞、JAPAN NEWS です。やさしい英単語が使用されているからです。読売新聞を、毎日、30分読んでから、

JAPAN NEWSを、毎日、30分読む。「英検準2級」一次試験に合格したその日から、これを実行してください。驚くほど、英語のコミュニケーション能力が身に着きます。

- (5) 大学入学後は、「JAPAN TIMES」を、大学図書館で、毎日、30分読む。

- (6) 大学卒業後は、「JAPAN TIMES」の中に入っている「NEW YORK TIMES」を、生涯にわたり、死ぬまで購読すること。

○英字新聞を、毎日、30分読み続けると、英語で困ることは、まずありません。ぜひご挑戦を！

.....

9. <読書>

- (1)読解力を身につける第3は、「読書」です。
- (2)①受験直前、半年前、1か月前、1日前であっても、受験生は、本を読む、読書に励む。
- ②医学部医学科・東大・京大・慶大・早大などトップ校・難関校の大学・高校・中学・公立中高一貫校の受験生であればあるほど、本を読むこと。
- ③読書に励み、読解力を身につけることを、強くお勧めします。
- (3)①辞書・新聞に加え読書に励めば励むほど、読解力が身に着きます。
- ②なぜか。受験教科の学校教科書・受験参考書・模試問題とその解答解説、入試過去問本文・設問・選択肢とその解答解説など「難しい文章」の「理解スピード」が、速くなるからです。
- ③「読解力」は、「入試に直結」。



10. (1)①ですから、受験勉強として、「辞書」「新聞を1日30分(英字新聞30分プラス)」「読書30分」がおすすめです。
- ②ただし、「英字新聞を1日30分読み続ければ、英語の受験勉強は少なくしてOKです。「英字新聞を1日30分、半年以上読み続ければ、大学共通テストは、ほぼ満点が取れる」からです。
- ③「質の高い内容の本を、毎日、30分読み続ければ、古文・漢文を除く、国語の受験勉強は、少なくしてOK」です。
- (2)①その分、弱点教科の補強に、貴重な受験勉強の時間を使えます。
- ②数学や理科(物理、化学、生物)、社会(日本史・世界史・地理・公民)などの、受験勉強の時間を増やすことができます。
- ③高校入試・中学入試・公立中高一貫校入試も、全く同じです。
- (3)では、どのような本を読み、「読書」を進めたらよいか。
- ①学校の教科書で取り上げられた作品で、気に入ったものがあれば、その作品を、一冊全部、読むことをおすすめします。
- なぜなら、教科書には、作品の一部が載っていることが多いからです。
- 例えば、夏目漱石の「坊ちゃん」は、教科書に載っているのは全体の十分の一くらいのことが多いようです。是非、学校図書館、公共図書館、書店で、「坊ちゃん」を借りたり、購入したりして、作品を全部読んでみることをおすすめします。
- ②教科書で学び、気に入った作者が出てきたら、その作者の書いた代表作を

- 読むことも、素晴らしい読書になります。気に入ったら、別の作品を読む。
- ③さらに気に入ったら、その作家の「全集(全作品が収めてある作品集)」にも挑戦。
- 「本は最後まで、一冊読む」「気に入った作者の本は、代表作を読む」「本は全集で読む」「これぞという本は、何回も読む。本は、6回読む」

11. <図書館>

- (1)読解力を身につけるのに欠かせないのは、「学校図書館」「公共図書館」など「図書館」に慣れ親しみ、最大活用することです。「辞書」「新聞」「読書」を可能にするのが「図書館」だからです。



- (2)小学校の「調べ学習」、「中学・高校」の「探究型学習」、大学の「アクティブ・ラーニング」の「学問の中心」は、「学校図書館」「公共図書館」「大学図書館」です。
- (3)図書館なくして、調べ学習、探究型学習、アクティブ・ラーニングなし。図書館に慣れ親しみ、大いに活用いたしましょう！
- ①「図書館には、毎日出かける」。
- ②学校のある日は、「学校図書館」に毎日出かけ、辞書、新聞、読書に親しむ。
- ③学校のない日には、「公共図書館」に毎日出かけ、辞書、新聞、読書に親しむ。
- 学校図書館・公共図書館に慣れ親しみ、図書館をご自分の「居場所」にいたしましょう。

…<ちょっとひと休み、コーヒーブレイクです(Ⅲ)>……………

- (1)○大学に進学したら、「大学図書館」に毎日出かけ、授業の「予習」「復習」「課題研究」「卒業論文の執筆」を行う。
- (2)①学校を卒業したら、毎週、1～2回以上は「公共図書館」に出かけ、時間を過ごす。
- ②「大学図書館」が利用できれば、週1～2回以上出かけ、時間を過ごす。
- ③例えば、塾長が長年客員教授を務める、「宇都宮大学大学図書館」や「作新大学大学図書館」は、登録すれば、どなたでも利用が可能です。どちらも素晴らしい設備の「大学図書館」です。是非、ご活用ください。
- (3)身近にある学校図書館、公共図書館、大学図書館など、図書館に慣れ親しみ、読解力を身につけながら、一生にわたり、自分の「居場所」の一つにいたしましょう。

……………





塾生 HAND BOOK 2024

AKIO HAYASHI



塾生番号

--	--	--	--	--	--	--	--

塾生名

開倫塾

校